

# 市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索



## 主な掲載内容

- 第3回定例会の概要…………… 2～3
- 一般質問…………… 4～9
- 各会派の構成…………… 9
- 委員会審査…………… 10～11
- 議案等審議結果…………… 12

NO. 290

2023.7.31

発行 高崎市議会

編集 広報委員会

高崎市高松町35番地1

TEL 027(321)1281



# 4つの特別委員会を設置

令和5年第3回定例会は、下記の日程により18日間の会期で開かれました。

本定例会では、4つの特別委員会を設置し、委員の選任を行いました。一般会計補正予算などの議案11件及び議員提出議案1件を原案のとおり可決し、農業委員会委員の人事案件25件に同意しました。なお、請願1件は不採択、意見書案1件は可決となりました。

また、22人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

6月 9日(金)	議案上程、提案説明 ほか
12日(月)、13日(火) 15日(木)、16日(金)	一般質問 (*詳しい内容はP 4~9)
20日(火)、21日(水)	委員会審査 (*詳しい内容はP 10~11)
26日(月)	付託された議案等の委員長報告~討論~議決 ほか (*審議結果はP 12)

牛伏山「あじさいの路」

本定例会で可決した主な議案

令和5年度 一般会計補正予算

歳入歳出29億8919万円の増額

一般会計の総額に歳入歳出それぞれ29億8919万円を増額し、予算の総額を1708億6969万円とする。

主な内容

■コロナ感染等高齢者世帯買物SOSサービス事業

3128万円

新型コロナウイルス感染症や持病の悪化などによって、買い物に困難になった65歳以上の高齢者のみの世帯に対し、電話一本で希望する食料品などを宅配する事業を実施する。

■物価高騰への対応

8億4879万円

物価高騰の影響を受けている事業者及び家庭などに対する支援策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、各経費を追加・増額する。

- ・ 中小企業給与改善奨励金 3億円
- ・ 保育所、小・中学校や福祉施設等に対する食材費や光熱費等の運営費用の支援 2億9928万円
- ・ 出産入院費用への支援 1億1700万円
- ・ 認定農業者や土地改良区の経営安定化のための支援 7321万円
- ・ 特定疾病や障害のある小児等の通院・通所等に対する支援 5930万円

# 新たに設置した特別委員会

下記の4つの特別委員会を新たに設置し、委員を選任しました。  
特別委員会は、市政において重要な特定の案件を調査するために、必要に応じ設置するものです。

## 防災・危機管理対策

**目的** 安全・安心なまちづくりに向け、防災対策や危機管理体制について調査研究する。

委員長 新保 克佳 副委員長 後閑 賢二  
委員 金子 和幸 委員 樋口 哲郎  
// 三井 暢秀 // 大河原 吉明  
// 谷川 留美子 // 後藤 彰  
// 松本 賢一 // 三島 久美子

## 子育て支援・定住人口増加対策

**目的** 子どもと子育てに優しい、住みやすいまちづくりに向け、児童相談所の整備及び子育て支援・定住人口増加対策について調査研究する。

委員長 林 恒徳 副委員長 荒木 征二  
委員 横田 卓也 委員 高橋 淳  
// 宮原田 綾香 // 青柳 隆  
// 丸山 覚 // 白石 隆夫  
// 大竹 隆一

## 環境施設建設

**目的** 高浜クリーンセンターの建設及び関連する施設の整備について調査研究する。

委員長 丸山 和久 副委員長 長壁 真樹  
委員 新倉 哲郎 委員 角倉 邦良  
// 中島 輝男 // 伊藤 敦博  
// 渡辺 幹治 // 逆瀬川 義久  
// 柄沢 高男 // 石川 徹

## 都市集客施設整備

**目的** 高崎市都市集客施設基本計画に基づく再開発ビルの整備及び労使会館の建設について調査研究する。

委員長 根岸 赴夫 副委員長 柴田 和正  
委員 渡辺 隆宏 委員 青木 和也  
// 中村 さと美 // 小野 聡子  
// 時田 裕之 // 堀口 順  
// 高橋 美奈雄

## 同意した人事案件

### ● 農業委員会委員

しみず 清水 氏	しずえ 静枝 氏	つかごし 塚越 氏	つとむ 勤 氏	なかざわ 中沢 氏	さちこ 幸子 氏
ふくだ 福田 氏	けいち 敬一 氏	うらおんじょうよしこ 浦恩城由子 氏		いまい 今井 氏	たかし 隆 氏
あらい 新井 氏	はじめ 元 氏	すだ 須田 氏	なおこ 直子 氏	さとう 佐藤 氏	いさお 勲 氏
てらさき 寺崎 氏	まさちか 正親 氏	いしかわ 石川 氏	だいすけ 大輔 氏	いいの 飯野 氏	としさだ 利貞 氏
やまだ 山田 氏	たかお 孝夫 氏	のぶさわ 信澤 氏	けんじ 健治 氏	ながい 永井 氏	やすのぶ 保伸 氏
なかむら 中村 氏	しげる 滋 氏	かない 金井 氏	まさあき 政明 氏	たんぼ 反保 氏	つとむ 勉 氏
おおの 大野 氏	としひこ 俊彦 氏	かわの 川野 氏	けんいち 健一 氏	とつか 戸塚 氏	えいこ 英子 氏
にしやま 西山 氏	やすお 康雄 氏	したら 設楽 氏	はるゆき 明志 氏	はこだ 箱田 氏	ひろふみ 裕史 氏
あまだ 天田 氏	ひかる 晃 氏				

一般廃棄物最終処分場で使用するため、1台購入する。  
■ 契約金額 144万3千円  
■ 契約相手方 株式会社井上整備センター

油圧ショベルを購入



# 一般質問

質問者  
あらましを掲載して  
あら順で掲載します。



## 放課後児童クラブ 汚水処理の最適化 (たかざき未来)

質問 保護者の負担軽減のため、放課後児童クラブが担っている事務を一部民営化するなど、運営方法の今後について本市の考えは。

答弁 放課後児童クラブの運営は、地域住民や利用者の意見を反映させることができる運営委員会方式で行っており、社会福祉法人や学校法人などが関わっているところもある。民間事業者の参入については、本市の基準で算定した委託料の範囲で運営できることが前提となるが、今後関係者

等の意見を聞きながら、適切な運営方法を研究したい。

## 質問 浄化槽処理促進区域 を弾力的に運用し、区域を 拡大するなど、汚水処理の 今後について本市の考えは。

答弁 本市の水源である烏川上流域の水質を保全するため、倉洲地域で合併浄化槽の清掃料を補助しているほか、下水道などの整備が困難な地域でも設置を推進している。合併浄化槽への転換が一層進むよう、さまざまな方を研究したい。

丸山 覚 (公明党)



## 障がい者への支援 防犯対策への支援 丸山 覚 (公明党)

質問 ピアサポーターのさらなる活躍の場の推進について、本市の考えは。

答弁 ピアサポーターは、当事者の立場を理解する専門家として評価され、貴重な人材といえる一方、職場



に定着しにくいという課題や、その存在や活動が十分に認知されていない現状もある。こうした状況を踏まえ、本市では、障害者支援の場でピアサポーターが活躍するための取り組みを研



子ども様子の共有  
保護者と教職員による  
面談

## 質問 マスク着用の長期化 努めている。

質問 学校と家庭の連携において、家庭訪問は意義あるものと考えるが、現状は。

答弁 家庭訪問は、家庭状況の把握や直接保護者と話ができる貴重な機会と捉えている。現在は、学校内で保護者と担任が面談を行う形式が多くなっているが、必要に応じて家庭訪問を行い、保護者との連携を深め、児童・生徒の指導の充実に努めている。



## 学校園の現状と 教職員のモラル 根岸 赴夫 (新風会)

質問 本市では、町内会への防犯カメラ等の設置費用の一部を助成する考えは。

答弁 本市では、町内会への防犯カメラ等の設置を推進しており、犯罪の抑止に大きく貢献している。家庭用防犯カメラ等の設置への助成については、安全で安心なまちづくりを推進するため、さまざまな角度から研究したいと考えている。



## 高崎市の子育て政策 宮原田 綾香 (たかざき未来)

質問 学校におけるマスク着用の現状は。

質問 きょうだいと同時に園していると2人目の保育料が半額になるが、1人目が小学生になると制度から外れてしまう。きょうだいの年齢差にかかわらず、半額にすることはできないか。

答弁 本市の保育料は、所得階層を工夫し、国の基準より全体で約40%減額している。年齢差にかかわらず半額にするといったさらなる軽減措置については、財政措置も伴うため、今後の国の動向を注視し、利用者負担と公費負担のバランス

答弁 学校では、マスクの着用を求めないことを基本としているが、基礎疾患等さまざまな事情があるため、外すことを強いることや、着用の有無による差別等がないよう指導している。マスクの着用が長期化し、学習や心身への影響が指摘されていることは承知している。これからの時期は熱中症の危険性もあるため、児童・生徒の命を守ることを最優先に対応している。

質問 病児保育の利便性を向上するため、インターネットから空き状況の確認や予約ができるシステムを導入する考えは。

答弁 一部の施設では、独自のシステムで予約などが可能だが、ほかの施設では電話で対応している。実施者により考え方がさまざまであるが、利用者側の負担も理解できるため、相談し、利便性の向上のためにできることはやっていきたい。





**補助制度**  
アフターコロナ  
**三島久美子**  
(たかさぎ未来)

**質問** 民間企業への市単独補助について、どのような事業が対象となるのか。

**答弁** 本市では、産業振興や雇用機会の確保、地域経済の活性化、医療提供体制の確保、また教育環境整備などに対する補助金として、事業者や医療機関、学校法人等への支援を行っている。

**質問** **新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況は。**

**答弁** 本市ではこれまで、感染予防対策や地域経済の活性化、物価高騰対策のた



重点交付金を財源とした中小企業給与改善奨励金などの事業費も、本定例会で補正予算として計上した。



**高齢者福祉施策**  
**樋口哲郎**  
(新風会)

**質問** 高齢者力仕事SOSサービス事業の概要は。

**答弁** 高齢者力仕事SOSサービスは、70歳以上または障害者のみの世帯を対象に、粗大ごみ等の処分や重い物の移動などの力仕事を無料で代行する新規事業である。事前登録などは不要で、粗大ごみの処理やリサイクルにかかる実費は利用

者負担となる。現在、令和5年9月の事業開始に向けて調整を進めている。

**質問** コロナ感染等高齢者世帯買い物SOSサービス事業を実施する経緯は。また、事業の内容は。

**答弁** 現在、入院を要しない新型コロナウイルス陽性者は個人に判断で外出できるが、実際に外出するのは容易でな

いことが推測される。特に高齢者世帯では、コロナ以外でも急病や持病の悪化で外出が困難な場合がある。本事業はこうした状況にあ



**緊急耐震対策事業**  
温暖化対策  
**金子和幸**  
(日本共産党)

**質問** 耐震対策事業として、金銭面や工事面での負担が少ない耐震シェルターの設置を支援する考えは。

**答弁** 本市の建築物の耐震改修助成は、令和3年度に木造住宅への補助率を3分の2から5分の4に引き上げ、市民が利用しやすい制度に改正している。現状では、耐震シェルターの設置に関する相談や設置に至ったケースはないが、市民の



る人を対象に、電話一本で食料品などの注文・受け取り・購入代金の支払いまでができる買い物支援である。



要望や他市の状況等を踏まえて研究したい。なお、現在の住環境改善助成事業でも要件を満たせば助成対象になる場合もある。



**本市に生まれた子ども達の健康を守る施策**  
**大河原吉明**  
(新風会)

**質問** 新生児難病検査の実施状況と、現状の課題は。

**答弁** 現在、先天性代謝異常等の20疾病の難病検査が県の負担で行われており、令和3年度は14人の陽性が確認された。現状の課題としては、20疾病に含まれない重症複合免疫不全症や脊髄性筋萎縮症等の検査ができる医療機関が少なく、検査費用に対する公費負担がないことや、検査で陽性の場合に治療できる医療機関が限られることなどがある。

**質問** 地球温暖化対策の一環として行う住宅の断熱改修工事にも、住環境改善助成事業を活用できるのか。

**答弁** 住環境改善助成事業は、住宅本体の機能だけでなく、壁や屋根などに断熱材を入れることや二重窓にするなど、断熱性能の向上につながる改修も対象としている。今後も、市民の快適な居住空間を確保できるよう取り組んでいきたい。



●**新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するため国が創設した交付金で、自治体は実情に応じて必要な事業に活用できる。令和4年度以降、物価高騰対策などへの支援が重点交付金として措置されている。

●**耐震シェルター** 住宅内の一部に地震に耐える強固な空間を作り、安全を確保するもの。部屋型やベッド型などがある。





## 学校教育諸課題

中島輝男  
(市民クラブ)

**質問** 文部科学省がCOCOLOプランを策定したが、本市の対応は。

**答弁** 本市では、教育センターにおいて、フリースクールに関する情報提供や専門職員による教育相談を行っている。また各学校では、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用等により、心や体調の変化を観察し、早期の問題解決に努めている。今後

も不登校の子どもの学びの場の確保や、全ての子どもが安心して学べる環境づくりに努めたい。

**質問** ヤングケアラースOSサービスの現状と成果は。また、サポーターを派遣するときの判定基準は。

**答弁** 令和4年9月にサポーターの派遣を開始し、本年5月末時点で20人のヤングケアラーにサポーターを派遣している。判定基準については、家庭調査において明らかに負担を抱えている子どもを対象とし、ヤングケアラー推進委員会会で審議し対象者を決定している。



## 障がい児・者が安心して利用できるヘルパーサービス 自転車ヘルメット購入補助 中村さと美 (公明党)

**質問** 障がい児・者を介護する人が一時的に介護できない場合に利用できるサービスは。また、緊急時に利用できる新たな介護サービスを創設する考えは。

**答弁** 県と市の事業である生活サポート事業では、県に登録しているサービスステーション事業所と市に登録している登録介護者に一時的な介護を依頼できる。令和4年度の利用実績は延べ626件で、利用するには事前の申請が必要である。また緊急時に利用できる新たなサービスは、他市の事例等を参考に研究したい。

**質問** 自転車事故の発生件数は。また道路交通法の改正を受け、自転車ヘルメットの購入を補助する考えは。



**答弁** 令和4年の自転車事故は、県内で1859件、市内で509件であった。自転車乗用中の死亡事故の原因は、頭部の損傷が全体の

の56%と最も多く、本市ではヘルメットの着用率向上に努めるとともに、購入補助についても研究していく。



## 女性の活躍推進支援

谷川留美子  
(無所属)

**質問** 女性のキャリア形成にはスキルが不可欠で、各種資格やデジタル技術の習得等への支援が必要と考えるが、本市の考えは。

**答弁** 女性が社会進出し、活躍できる環境の整備は重要な課題だと考えている。本市では、中小企業者資格取得支援事業などの施策により、企業の人材育成や従業員のスキルアップを推進しており、誰もが希望の仕

事に就いて活躍できるよう、こうした支援策のほか、高崎商工会議所などと連携した支援も継続していく。

**質問** 女性の少ない製造業、運輸業、建築業等の企業が、女性の働きやすい職場環境を整えるための費用について、職場環境改善事業補助金の対象に加えてはどうか。



## 「マイナ保険証」の問題 核兵器廃絶平和都市の取組み 伊藤敦博 (日本共産党)

**質問** マイナンバーカードと健康保険証が一体化され、保険証が廃止になることに不安を抱える市民に対し、本市はどう対応するのか。

してきめ細かな周知や丁寧な説明を徹底し、制度の円滑な移行に努めていく。

**質問** 健康保険証は令和6年秋に廃止となるが、申請により資格確認書の交付を受けることで、マイナンバーカード未取得の人も引き続き従来の自己負担割合で保険診療を受診することができる。本市としては、国から示される改正法の運用等に基づき適正な運用を図るとともに、被保険者に対

して、必要に応じてその都度検討していきたい。



従業員のスキルアップを推進



(P7参照) 運輸業、建築業等の企業が、女性の働きやすい職場環境を整えるための費用について、職場環境改善事業補助金の対象に加えてはどうか。



## ●COCOLOプラン

不登校児童が増加する中、誰一人取り残されない学びの保障を社会全体で実現するため、文部科学省が令和5年3月に策定したプラン。

## ●道路交通法の改正

令和5年4月1日に施行された改正道路交通法では、自転車乗用時のヘルメットについて年齢を問わず誰もが着用するよう努めなければならない旨の努力義務が規定された。



**認知症対策**  
小野 聡子 (公明党)

**質問** 認知症に対する正しい知識を持つ認知症サポーターの養成が重要と考えるが、本市の取り組みは。

**答弁** 本市では、おおむね10人以上の受講希望者が集まれば、出張で認知症サポーター養成講座を行っており、これまでに3万2千人以上の人が受講している。

また、子どものうちから正しく認知症を理解することは重要と考えているため、子ども向けにも講座を開催し、認知症の人への接し方を学んでもらっている。

**学校や公園等の公共施設を利用した調整池の設置について、本市の考えは。**

**答弁** 本市では本年度から、浜川公園拡張予定地の地下に調整池を整備するための技術的な検討や、新設する児童相談所の地下に雨水貯留槽の整備を進めるなど、周辺地域の浸水対策を図っていく。既存の公共施設を利用して調整池の整備については、浸水被害の状況や整備効果などを考慮し、効果的な手法を研究したい。

また、子どものうちから正しく認知症を理解することは重要と考えているため、子ども向けにも講座を開催し、認知症の人への接し方を学んでもらっている。



**市内に増えているマンション**  
逆瀬川 義久 (公明党)

**質問** 旧耐震基準のマンションは市内に15棟あるとのことだが、耐震診断や耐震工事の対応状況は。

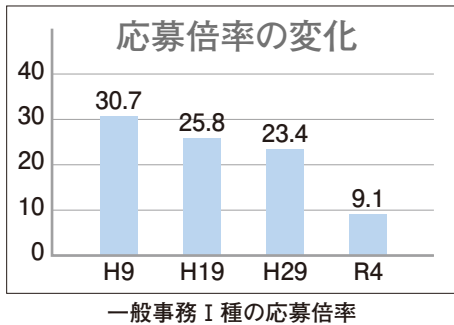
**答弁** 平成25年の法改正により、地方公共団体が指定する緊急輸送道路沿いにある旧耐震基準のマンションなどの耐震診断が義務化された。本市では、対象となる建築物の所有者が、市の



補助金を活用して耐震診断を行っており、耐震化に向けた取り組みを進めている。

**質問** マンションの管理の適正化の推進に関する法律の一部改正の内容は。

**答弁** マンションは期間経過に伴い管理上の課題が顕在化することから、令和2年の法改正で、自治体が任意でマンション管理適正化



推進計画を作成して指導等を行うことや、計画を作成した自治体が適切な管理が行われているマンションを認定することが可能となった。



**公務職場における人材の確保**  
林 恒徳 (市民クラブ)

**質問** AIの普及で社会環境が大きく変わることが予測されるが、本市の正規職員の応募倍率の変化は。

**答弁** 本市における一般事務 I 種の応募倍率は、平成9年度が30・7倍、19年度が25・8倍、29年度が23・4倍、令和4年度が9・1倍である。採用予定人数が応募人数に影響を与えることもあるが、全体的に減少傾向となっている。

た。本市でも築年数が経過するマンションが増えているため、当該計画の策定について研究していきたい。



**水道高崎・吉井緊急連絡管工事の早期完成**  
角倉 邦良 (無所属)

**質問** 水道高崎・吉井緊急連絡管工事の進捗状況は。

**答弁** 本市では、自然災害や浄水施設の不具合で給水が困難となった場合などを想定し、高崎地区と吉井地区相互の緊急時の水道供給を目的として、計画的に管路を布設してきた。令和4年度末の進捗率は、寺尾町の城山ポンプ場から南陽台配水池に至る計画延長約2700メートルに対し、約85%である。今後、管路の布設と併せてポンプ施設の整備を予定している。

が課題となる中、地域移行中の部活動の存続の在り方について、本市の考えは。

化が進む中、市の業務にAI技術を取り入れることは、市民の利便性向上や行政運営の効率化のためにも重要であること認識している。また生産年齢人口の減少により、公務職場でも人材確保が難しくなると見据えており、業務の効率化をさらに進める必要があると考えている。今後、時代のニーズに合った人材の採用や職員の育成に取り組んでいく。



**質問** 教職員の長時間労働が課題となる中、地域移行中の部活動の存続の在り方について、本市の考えは。

**答弁** 中学校における部活動をとり巻く状況は、生徒や教員の人数、部活動指導員の配置状況等、学校によってさまざまであるが、生徒や保護者、地域等のニーズに寄り添いながら各学校において対応している。部活動の教育的意義を踏まえ、持続可能な部活動運営を支援していきたい。



- **職場環境改善事業補助金** (P6参照) 市内事業者が職場に空調設備等を設置する経費の一部を補助する本市独自の取り組み。
- **旧耐震基準** 昭和56年5月31日までの建築確認において適用されていた基準。震度5強の揺れでも建物倒壊せず、また破損しても補修することで生活が可能な構造を基準としていた。
- **緊急輸送道路** 災害直後から発生する物資等の緊急輸送を円滑に行うため、あらかじめ指定された道路。





**カスタマーハラスメントの対応**  
**横田 卓也**  
(よこた たくや)  
 堤ヶ岡飛行場跡地の活用  
(市民クラブ)

**質問** 消費者と事業者が共に尊重される社会の実現のために、倫理的な消費行動を促す啓発活動や消費者教育に取り組みべきと考えるが、本市の取り組み状況は。

**答弁** 本市では、出前講座の実施や消費生活センターニュースの配布により、消費者の被害防止の啓発に努めている。また**カスタマーハラスメント**の発生防止のため、消費者庁が公表しているチラシを市ホームページに掲載するなど、消費者に倫理的な行動を促す取り組みも行っている。引き続き積極的な啓発に努め、消費者教育を推進していく。

**質問** 堤ヶ岡飛行場跡地の整備を進める上での課題は。

**答弁** 飛行場跡地はほとんどが農地で、整備に当たり市街化区域への編入が必要である。編入手続きでは、まちづくり方針の実現性と農地を活用することへの影響が協議の中心となるが、協議に一定の時間を要すると考えており、現時点での大きな課題と認識している。



**デジタル時代の学校図書館の役割**  
**白石 隆夫**  
(しろいし たかお)  
(新風会)

**質問** 子どもの読書活動における電子書籍の活用は。

また、学校図書館におけるバーコードを用いた図書管理システムの導入状況は。

**答弁** 児童・生徒が学校で読書をする際は、持参した本や学校図書館で借りた本を読んでおり、電子書籍は活用していない。また、バーコードを用いた図書の管理システムは、現在全ての学校で導入しており、貸し出しや蔵書の管理が簡単にできるようになったため、図書の活用につながっていると考えている。

**質問** 調べ学習における学校図書館とタブレットの活用について、本市の状況は。

**答弁** 各学校では、学校図書館の学習センター機能の



**学校・園などにおけるてんかん発作への対応**  
**新保 克佳**  
(しんぼ かつよし)  
(公明党)  
 国土交通省が進める水防拠点施設

充実のため、調べ学習に役立つ書籍や資料の整備に努めている。児童・生徒が調べ学習をする際は、内容に応じて、学校図書館の書籍

**質問** てんかん発作への対応として国が**口腔用液ブ**

**答弁** 令和4年7月、国が口腔用液プログラムの投与に関する事務連絡を發出した。本市では、県を通じて周知依頼を受け、各学校等に通知し、適切な対応について周知を図った。また、養護教諭や関係する教職員が迅速に対応できるよう、校内



の利用や、タブレットによるインターネット上の情報の活用など、さまざまな手段を有効に活用している。



**豊岡新駅（仮称）及び豊岡経大通り線**  
**三井 暢秀**  
(みつい のぶひで)  
(市民クラブ)

**質問** 国が水防拠点施設の整備を検討しているが、平常時の活用について、本市の考えは。

での体制を整えている。  
**質問** 国が水防拠点施設の整備を検討しているが、平常時の活用について、本市の考えは。

**質問** 新設する豊岡新駅（仮称）に隣接する御堂踏切の安全対策は。また、**ボックスカルバート**によるアンダーパス設置の可能性は。

**質問** 豊岡新駅（仮称）駅前広場への公共交通の乗り入れ予定は。また駅利用者を増やすための取り組みは。



**答弁** 御堂踏切については、新駅の整備に併せて十分な幅員を確保し、安全対策として歩行者と車両の分離を図る。なお新駅の供用開始後、踏切の鳴動時間は今までよりも長くなる。アンダーパスの設置については、設置費用や降雨時の安全対策など、現時点では多くの課題があると認識している。

**答弁** 公共交通は新駅の利便性向上のための重要な手段だと認識しており、今後事業者と協議を進めていきたい。利用者を増やす取り組みについては、**パークアンドライド**駐車場の設置のほか、新たに整備する豊岡経大通り線を活用した学生の利用促進など、さまざまな角度から研究したい。



**●カスタマーハラスメント**

消費者や顧客という立場の優位性を盾に、企業等に対して悪質な要求や理不尽なクレームを行う行為のこと。

**●口腔用液ブコラム**

てんかん重積状態の発作を止める効果が期待できる薬。



河川災害に備えて





**子育て支援**  
交通問題 諸課題 (市民クラブ)

**質問** 放課後児童クラブの現状と支援員の状況は。

また、児童の早朝預かりについて、本市の考えは。

**答弁** 本市では、小学校児童の約23%が放課後児童クラブを利用している。支援員は1クラブに平均五、六人程度で、うち認定資格を持つ支援員が二、三人程度配置されている。また、支援員に対する処遇改善の実施により、安定的な人材確保を図っている。児童の早朝預かりについては、児童福祉法により、支援員の勤

務条件を平日の放課後からとしている状況もあるため、国や他自治体の動向等を踏まえて研究したい。

**質問** 高崎駅東口の渋滞緩和についての取り組みは。

**答弁** 駅東口周辺は、通勤通学の送迎車両が集中する朝夕や、週末に交通渋滞が発生している。本市では、渋滞緩和の取り組みとして看板による注意喚起を行っているほか、特に混雑する時間帯に交通誘導員を試験的に配置する予定である。



**堤ヶ岡飛行場跡地の活用**  
青木和也 (新風会)

**質問** 堤ヶ岡飛行場跡地のまちづくりのイメージは。

**答弁** 本年3月に行った市長と県知事の合同記者会見において「先端情報技術を有する企業等が集積する地域」「DXを活用した地域」「再生可能エネルギーを活用したサステナブルな地域」というコンセプトを發表した。今後、本市の経済

を進展させるには、これらを組み合わせたデジタル化が重要な要素であるため、単なる企業の立地だけでなく、地域住民の移動の利便性や暮らしを向上させるような、先進的なまちづくりに取り組んでいきたい。

**質問** 飛行場跡地の活用について、今後の進め方は。

**答弁** 今後策定する基本構

## さらに詳しい内容は会議録で

市議会ホームページ(会議録検索)や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については8月下旬に公開予定です。

- 市民情報センター(市役所1階)
- 高崎市立図書館(中央館及び地域館)
- 倉淵公民館図書室



想を基に、さまざまな事例を研究し、活用の前提条件となる市街化区域への編入に向け、国や関係機関と協議を進めていく。協議に当たっては、県と協力しながら丁寧に課題を解決し、日本で最先端のまちづくりが行えるよう努力したい。



## 各会派の構成

「会派」とは、同じ理念や考え方をを持った議員同士のグループで、3人以上で交渉会派となります。所属する議員数に応じて、各派代表者会議や議会運営委員会などのメンバーが選出されます。

### ◆新風会 (19人)

柴田正	白石徹	樋口隆	根岸哲	後藤明	大原吉	松本賢	丸山久	後山一	丸山久	丸山久	丸山久	丸山久	丸山久	丸山久	丸山久	丸山久	丸山久	丸山久	丸山久
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

### ◆公明党 (5人)

丸山克	新保佳	小野聡	中村さと	逆瀬義
-----	-----	-----	------	-----

### ◆たかさき未来 (3人)

三島久	荒木征	宮原綾
-----	-----	-----

### ◆日本共産党 高崎市議会議員団 (2人)

伊藤敦	金子幸
-----	-----

### ◆市民クラブ (6人)

高橋美	堀口順	林恒	中島輝	三井秀	横田卓
-----	-----	----	-----	-----	-----

### ◆無所属

谷川留
-----

### ◆無所属

角倉邦
-----

### ◆無所属

新倉哲
-----

(令和5年7月18日現在)



●ボックスカルバート (P8参照)

●パークアンドライド (P8参照)

主に地中に埋設され、水路や道路、通信線の収容などに使われる箱型のコンクリート構造物。

自宅から自家用車で最寄りの駅や停留所まで行って駐車し、公共交通機関に乗り換えて目的地まで移動する方法。公共交通の利用促進や交通渋滞の緩和にもつながる。



# 委員会審査

## 総務常任委員会

**質疑** 新型コロナウイルス感染症の対応に伴う市職員の手当について、今後の見通しは。

**答弁** 今回の高崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正により、国家公務員に準じて手当を廃止する。これは新型コロナウイルス感染症が5類の位置付けになったことによるものだが、今後感染症の位置付けが変わるなどして、これまでと同様の対応が必要となった場合には、国の動向を踏まえて速やかに対応したい。

**質疑** 新町支所1階トイレ改修工事の内容は。

**答弁** 古くなり、尿石が溜まって詰まっている排水管を交換するほか、和式便器の洋式化、チャイルドチェアやベビーシートの設置など、利便性の向上を図るものである。

## 市民経済常任委員会

**質疑** 小型バスを購入する理由は。

**答弁** 市内循環バスぐるりんの  
大八木線で使用している車両が、  
供用開始から20年経過し、老朽  
化が進んでいるため更新するも  
のである。



市内循環バス「ぐるりん」

**質疑** 本市は公共交通再構築事業調査にどう関わるのか。

**答弁** 県内において、上信電鉄、上毛電鉄、わたらせ渓谷鉄道の3路線ごとに、県を中心として沿線自治体等の関係者による協議会を設置する予定であり、本市はこのうち上信電鉄に係る協議会に参画し、今後の在り方や支援の方向性について協議・検討していく。

## 子育て支援・定住人口増加対策特別委員会

**質疑** 児童相談所の一時保護所の設計等において、特に留意した点は。

**答弁** 安心して快適に過ごせる生活環境を確保し、保護された子どもたちの身体的、精神的な安定が図れるよう計画をしている。さまざまな事情がある子どもたちに、個別のケアを行うことができる施設の整備を進めたい。

各常任委員会および各特別委員会において、付託された議案などを審査しました。

質疑・答弁の一部を掲載します。

## 教育福祉常任委員会

**質疑** 放課後児童健全育成事業の物価高騰対策支援事業補助金の内容は。

**答弁** 令和4年度に引き続き、物価高騰の影響を受ける放課後児童クラブに対し、光熱費の負担を軽減するための支援を行うもので、全101クラブのうち民営の97クラブが対象となる。



放課後児童クラブを支援

**質疑** 子育て環境づくり推進補助金の内容は。

**答弁** 保育所等が行う事業費が200万円以上500万円未満の小規模な施設整備に対して、補助基準額から事業主負担分である4分の1を減算した額を、県負担分を含めて支援するものである。

## 建設水道常任委員会

**質疑** 豊岡新駅（仮称）設置文化財発掘経費について、今回の補正予算で2千万円以上増額する理由は。

**答弁** 豊岡新駅（仮称）の駅前広場の北東部における試掘調査で遺構が確認された800平方メートルの用地について、文化財調査を行うため増額するものである。

**質疑** 豊岡新駅（仮称）の設置に向けた今後のスケジュールは。

**答弁** 文化財調査については令和5年度末に終了する予定で、その後令和5年度から6年度にかけて駅前広場の整備工事を行い、令和6年度下半期から新駅のホーム等の工事を行う予定である。令和7年度から駅前広場のトイレや照明、舗装工事を行い、最終的に令和8年度末の開業を目指している。

**質疑** 児童相談所を駅前に建設する上での配慮は。

**答弁** 圧迫感のない街並みとなるよう、景観への配慮と併せて、子どもの安全性を高めるため2階建ての低層階の建物とした。さらに、建物の周囲に樹木や花、ベンチを配置するなど、明るく地域に開かれた、相談者が来所しやすい施設を目指して計画を進めている。



# 環境施設建設特別委員会

**質疑** 高浜クリーンセンター建設事業の増額分の財源の内訳は。

**答弁** インフレスライドによる事業費の増加分も国の交付金の対象となっており、増額する約7億2,200万円のうち、交付金が約1億2,500万円、起債が約4億8,400万円、一般財源が約1億1,200万円である。



**質疑** 現段階で、建設工事費とプラント設備工事費の総額はどのくらいか。

**答弁** 建設工事が今回のインフレスライドによる増額分を含めて220億8,237万円で、プラント設備工事が178億919万円であり、合計で398億9,156万円となる。

# 都市集客施設整備特別委員会

**質疑** 労使会館建設事業の建設等工事費が減額補正となっている理由は。

**答弁** 労使会館の建設工事は、国庫補助金を活用し、債務負担行為により2カ年かけて進めるもので、令和5年度の国庫補助金内示額が想定の8割程度となったため、本年度分の国庫補助事業費を減額するものである。

また、これに伴い令和6年度分を増額し、できる限り国庫補助事業として整備を進める。



新労使会館の完成イメージ図



まとめ知識

## インフレスライド

国内で急激なインフレーションが起き、建設工事の契約金額が著しく不適当となった場合に、契約金額の変更を請求できる制度。

### 【様式例】

提出年月日
(あて先) 高崎市議会議長
請願（陳情）者（代表） 住所 氏名
(ほか〇人) ※ 紹介議員 (陳情には必要ありません。)
〇〇〇に関する（を求める）請願（陳情）
請願（陳情）趣旨
請願（陳情）事項

**請願・陳情とは**  
市政についての要望などを、どなたでも請願書・陳情書として市議会に提出することができます。  
請願は所管の委員会で審査し、本会議で議決します。  
陳情は本会議の際、議場で陳情書の写しを配付します。  
請願には市議会議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。  
請願書や陳情書は、いつでも提出できますが、概ね各定例会の告示日に締切りを設けています。

**作成上の注意**  
請願（陳情）書は、日本語で件名、趣旨、請願（陳情）事項、提出年月日、住所を記載し、氏名については署名または記名押印をしてください。また、件名、趣旨は簡潔にわかりやすく記載し、場所の表示が必要な場合は地図等を添付してください。  
※請願（陳情）者が複数の場合は、代表者を定め「ほか〇人」と表示し、署名または記名押印をして、必ず代表者以外の署名または記名押印をした署名簿も添付してください。  
なお、請願（陳情）者の住所、氏名は、一般に公開されます。

## 請願・陳情のご案内

